

## 核データニュース編集小委員会報告

### ■核データニュース編集小委員会

合川正幸（北海道大学）、岩本修（原子力機構）、大塚直彦（IAEA）、川瀬頌一郎（九大）、小浦寛之（原子力機構）、中村詔司（原子力機構）、丸山修平（原子力機構）、山野直樹（放射線線量解析ネットワーク）

（敬称略、順不同）

### ■核データニュース発行報告

発行：下記のとおり発行いたしました。執筆者の皆様、ご協力ありがとうございました。

第142号（通巻第178号）2025年10月公開

- 「2024年秋の大会」企画セッション「次世代革新炉の開発に向けたJENDLの現状と展望」
  - 高速炉開発と核データ 丸山修平
  - JENDL-5における核データ評価および今後の展望 岩本修
- nBHEAM 2025 ワークショップに参加して～高エネルギー中性子ビームの応用と計測技術～ 李恩智
- 科学と技術のための核データ国際会議 (ND2025) 岩本修ほか
- 核物理からその応用へー核変換用核データ測定研究を中心にー 原田秀郎
- 九州大学大学院総合理工学府総合理工学専攻粒子線物理工学研究室「渡辺研究室」 川瀬頌一郎
- ISTC/SAC 議長が行くーアルメニア編ー 深堀智生

第143号（通巻第179号）2026年2月公開

- 中川庸雄氏を偲んで
  - 中川さんが遺してくれたもの 長谷川明
  - 中川庸雄さんとの思い出 水本元治
  - 中川庸雄さんの思い出 吉田正
  - 中川庸雄氏による核データ分野への貢献 深堀智生
  - 中川庸雄さんとの思いで 岩本修
  - 高速炉分野からの感謝の言葉 石川眞
- バーチャル・ステート 伊藤誠・加藤幾芳
- 高強度パルス中性子源を用いた中性子捕獲ガンマ線の円偏光度測定と今後の展開 遠藤駿典
- 「寒冷地にある研究拠点で」ー核融合中性子工学、核データを活用する研究グループの紹介ー 権セロム
- 2025年度核データ+TOMOEプロジェクト合同研究会報告 須山賢也

予告：下記の記事の掲載を予定しています。核データニュースを通して部会を盛り上げていくために、自薦・他薦問わず積極的な記事提案をお願いします。学位を取得された方におかれましては新博士誕生へのご寄稿をお願いします。

第144号（通巻第180号）2026年6月公開予定（題名はいずれも仮題）

- 「2025年春の年会」企画セッション「JENDL-5.1の開発状況と軽水炉解析における核データ利用の課題」
  - JENDL-5.1の開発状況および熱中性子散乱則の評価 岩本修
  - 熱中性子散乱則に関する断面積測定 木村敦
  - 軽水炉解析における核データ利用の課題 光安岳
  - Physor2026 多田健一
  - パラジウムのミュオン捕獲反応における核種生成分岐比測定 新倉潤

■J-STAGE への核データニュース掲載に関して

核データニュースの J-STAGE からの公開について、前回の部会全体会議での承認を受けて J-STAGE での公開手続・作業を実施し、またオンライン公開用の ISSN 番号(2760-4373)を国立国会図書館から取得しました。J-STAGE 上に核データニュースのサイト(<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/ndnews/-char/ja/>)を開設し、143号を公開しました。

(以上)